





アイスプラネット 椎名 誠

一 新出漢字と読みがなを五回ずつ書いてねいに書こう。(書き順は教科書 293 ページを見て覚える)

詰まる <small>つまる</small>	貼る <small>はる</small>	封筒 <small>ふうとう</small>	大股 <small>おおまた</small>					

二 辞書やインターネットを使って意味を調べたり、短文を書いたりしよう。

ページ	調べる言葉	調べた意味や、考えた短文
19	精密(せいみつ)	【意味】
19	いかにも	【意味】 【短文】 例いかにも得意げな顔をしてボールを投げる。
20	蛇行(だこう)	【意味】
20	はるかに	【意味】 【短文】 例ナゴヤドームよりもはるかに広い土地だ。
22	めったに……ない	【意味】 【短文】 例おみくじで大吉が出ることはめったにない。
22	口実(こうじつ)	【意味】
23	極端(きよくたん)	【意味】

三 題名の「アイスプラネット」の正体は何ですか。作品を一読して分かったことを書こう。

※ 文章中の言葉や写真からついたことばを書きなさい。

例 北極に一年に一度できる小さな氷の惑星、北極海に浮かぶ大きな氷のかたまり 等

一 「僕」の言動に着目しながら本文を音読しよう。

二 本文に出てきた登場人物を書こう。 ※ 作品で使われている呼称で書けるよ！

僕（悠太）、へうちちゃん（津田由起夫）、父、母、吉井、今村

三 「ぐうちちゃん」に対する「僕」の気持ちの変化について、場面ごとにまとめた次の表のあいだにいるところをうめて完成させよう。 ※ 表現の前後の気持ちに着目して書けるよ！

場面	ページ・行	本文の表現	僕の気持ち
第一	19 ・ 11	○ そんな「ぐうちちゃん」だけど、僕はぐうちちゃんが大好きだ。	○ ぐうちちゃんの話は文句なしにおもしろいし、宿題をするよりよっぽおもしろいから、大好き。
第二	20 ・ 20  22 ・ 14	○ うっかりぐうちちゃんのほら話の世界に取り込まれてしまいそうになる。 ○ それを口実に逃げることにした。	○ 例 へうちちゃんの話は怪しいけどおもろい。話どきどきしてわくわくする。 ○ 例 自分を子ども扱いしていると感じる。これ以上聞きたくない。
第三	23 ・ 6  24 ・ 3	○ むっとした。 ○ ぐうちちゃんの部屋が急に寂しく感じられた。	○ 例 言い逃れをするのが気に入らない。これまで話を聞いてきたのがばからしい。 ○ 例 やはりへうちちゃんがないのは寂しい。好きな気持ちはある。
第四	24 ・ 8	○ またからかわれてもいい。	○ たとえ、作り話でもいいから、またぐうちちゃんの話を知りたいな。
第五	27 ・ 4	○ 封筒からは写真が二枚出てきた。	○ 例 へうちちゃんの話は本当だった。(自分が見てきた不思議なものを僕にも伝えたかったんだ。)

一 第五場面(教科書25ページ・7行目)で、「ぐうちゃん」からの手紙を読んだ後に、「僕」が考えたことを想像して書こう。

※「これまでのお話が本当だったことが分かったこと、ぐうちゃんが伝えたかったことを関わらせて書けるように。」

例 ぐうちゃんは、自分が実際に見た不思議なものや美しいものを僕に伝えたかったんだ。僕が「ありえねえ」と思っていたことは、ありえないほど不思議で美しい、めったに出会えないものだった。だからこそ聞いていておもしろいと思えたんだ。僕も、将来、そんな不思議なものに出会えるように、勉強したり、本を読んだりしたい。そして、いつの日か、ぐうちゃんと一緒に見てみたいと思う。

漢字を確認しよう。

○ 新出漢字と読みがなを五回ずつ書いてねいに書こう。(書き順は教科書296ページを見て覚える)

雌花 めばな					
鎖でつなぐ くさり					
弾効 だんがい					
勃興 ぼつこう					
窒息 ちつき					
窯出し かまだ					
逸材 いっさい					
急逝 きゅうせい					

漢字を確認しよう。

○ 新出漢字と読みがなを五回ずつ書いてねいに書こう。(書き順は教科書296ページを見て覚える)

喫茶 きつさ					
喝破 かっぱ					
喚問 かんもん					

新しく習った漢字

1 次の——線部の言葉を読もう。【漢字の読み】

- ① ア うちの犬は雄だ。 「おす」
- ② ア 雌雄を決する時だ。 「しゆう
- ③ ア 脚光を浴びる。 「きゃくこう
- イ テーブルの脚 「あし
- ア 道路を封鎖する。 「ふうさ
- イ 彼の考えを封建的だ。 「ほうけんてき

2 次の——線部はへくが部首の漢字である。それぞれ  
の熟語を読もう。【同じ部首の漢字】

- ① へくく  
勘案 「かんあん」 弾劾 「だんがい」  
勃発 「ぼっぱつ」
- ② へくく  
突然 「とつぜん」 窒素 「ちっそ」  
窯元 「かまもと」

③ へくく

- 逃亡 「とうぼう」 逸話 「いつわ」
- 逝去 「せいぎょ」

④ へくく

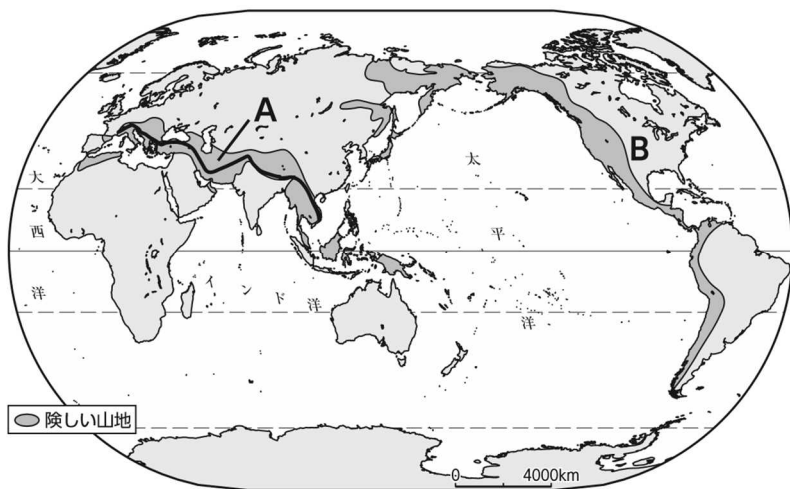
- 吹奏楽 「すいそうがく」 満喫 「まんぎつ」
- 一喝 「いっかつ」 喚起 「かんき」

新しく習う音訓

1 次の——線部の読みの違いに注意して、それぞれの  
熟語を読もう。【複数の音読み】

- ① 音楽 「おんがく」 福音 「ふくいん」
- ② 仮面 「かめん」 仮病 「けびょう」
- ③ 散垢 「さんぽ」 垢合 「ぶあい」
- ④ 卵黄 「らんおう」 黄砂 「こうしゃ
- ⑤ 境界 「きょうがい」 境内 「けいだい」
- ⑥ 拾得物 「しゅうとくぶつ」 拾万円 「しゅうまんえん」

1 教科書 P.138～139 を読もう。そして下の地図を右の①～③に答えよう。



- ① 地図中の **A** の造山帯を何というか。  
( アルプス・ヒマラヤ造山帯 )
- ② 地図中の **B** は、火山活動が少ない安定した大陸である。何大陸というか。  
( 北アメリカ大陸 )
- ③ 地図中に **A** の造山帯と同じように、環太平洋造山帯を鉛筆で書き入れよう。

2 造山帯と安定した大陸における平野のでき方を、それぞれまとめよう。

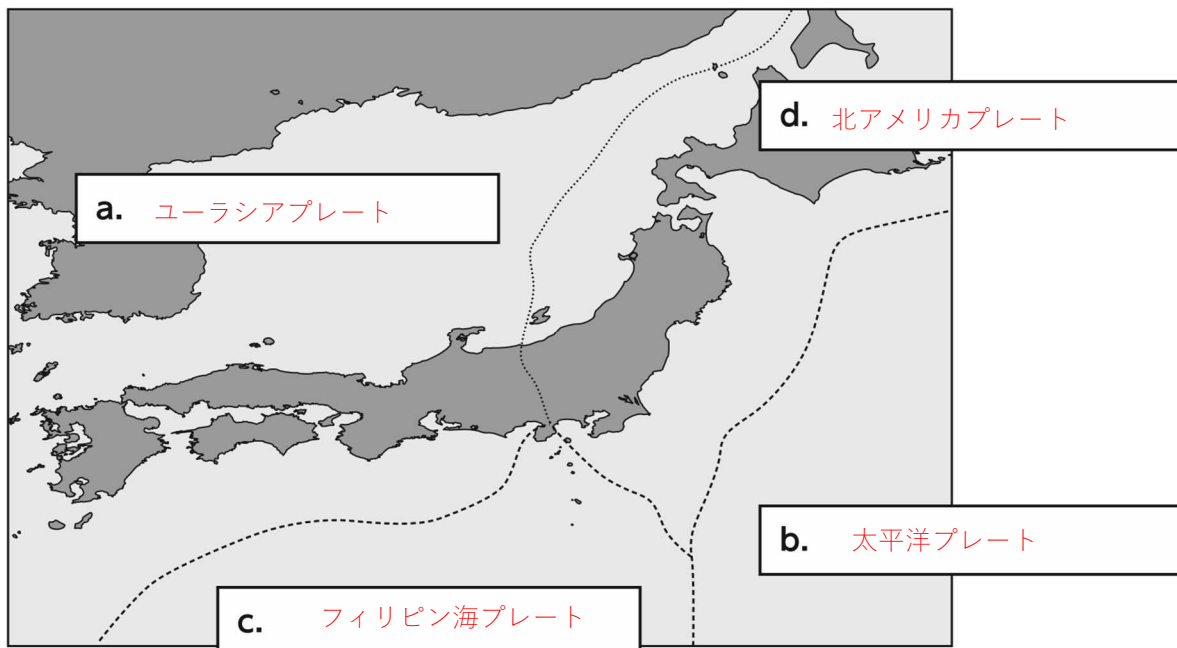
造山帯

険しい山脈から川によって運ばれた土砂が堆積して、平野（堆積平野）ができる。

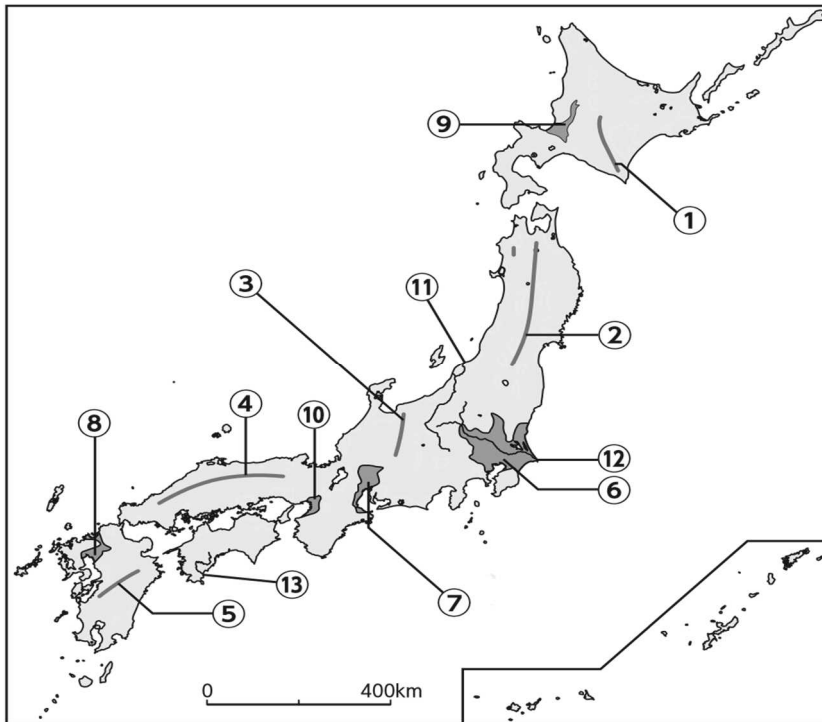
安定した大陸

大地をつくる岩盤が長年にわたって侵食され、平野（侵食平野）ができる。

3 教科書 P.139 をもとに、下の a.～d. に日本付近のプレートの名前を書き入れよう。



1 教科書P.140～141 を読もう。そして日本列島の地形を示した下の地図中の①～⑬にあてはまる言葉を書き入れよう。



①	( 日高 ) 山脈
②	( 奥羽 ) 山脈
③	( 飛騨 ) 山脈
④	( 中国 ) 山地
⑤	( 九州 ) 山地
⑥	( 関東 ) 平野
⑦	( 濃尾 ) 平野
⑧	( 筑紫 ) 平野
⑨	( 石狩 ) 平野
⑩	( 大阪 ) 平野
⑪	( 信濃 ) 川
⑫	( 利根 ) 川
⑬	( 四万十 ) 川

2 下の①～③の地形はどのようにできたか、説明しよう。

① 扇状地

川が山地から平野に流れ出るところに、川によって運ばれた岩や石が積もってできた。

② 三角州

川が海や湖に流れ込むところに、川によって運ばれた砂や泥が積もってできた。

③ リアス式海岸

陸地が沈み込んだり海面が上昇したりすることにより、谷に海水が入り込んでできた。

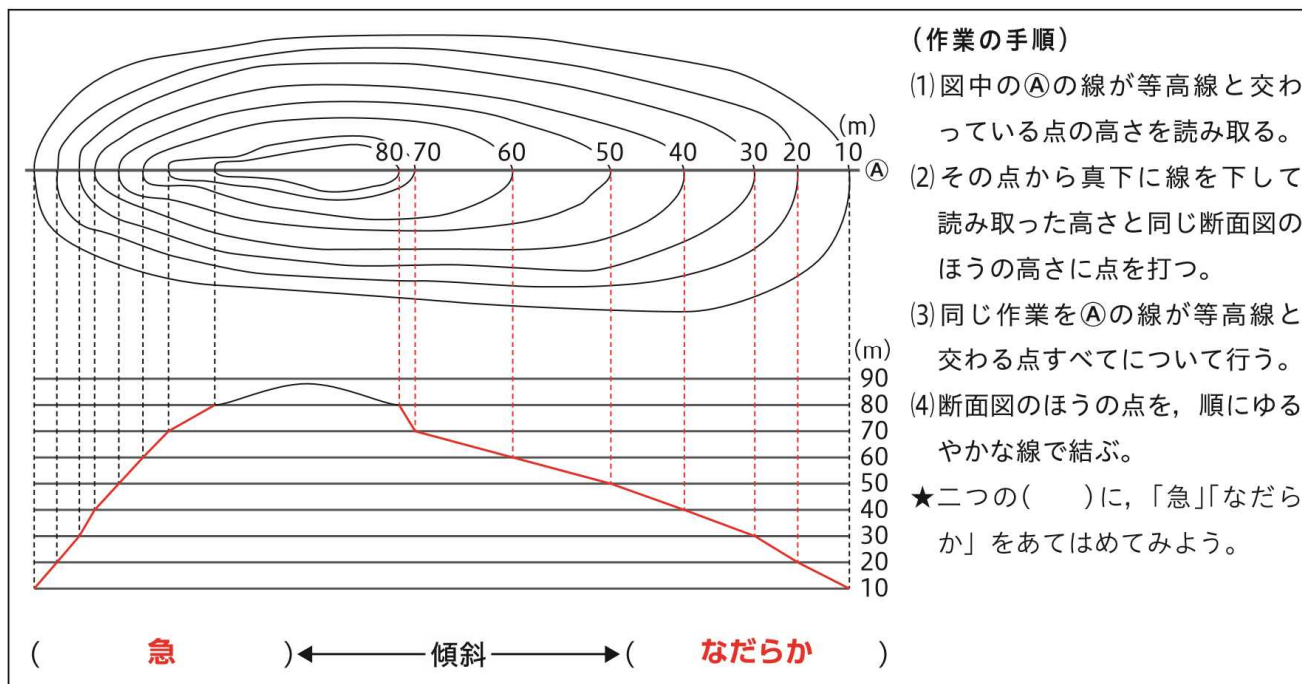
3 明治時代のオランダ人、デ・レーケも見て驚いたと言われる日本の川の特徴と、工夫についてまとめよう。

(特徴) 世界の川と比べると、短く急流である。

(工夫) ダムや堰をつくって、水をためて、農業、工業や生活のために利用している。



1 教科書 P.142～143 を読もう。そして下の図中の等高線を読み取り、断面図を作ろう。



2 等高線と縮尺とは何か、教科書 p.142～143 からまとめよう。また、地形図に使われている地図記号について一つ選び、その由来について調べてまとめよう。

① 等高線

土地の高さ（標高）の等しい地点を結んだ線。

② 縮尺

地形図上で、実際の距離を表すための縮める割合。

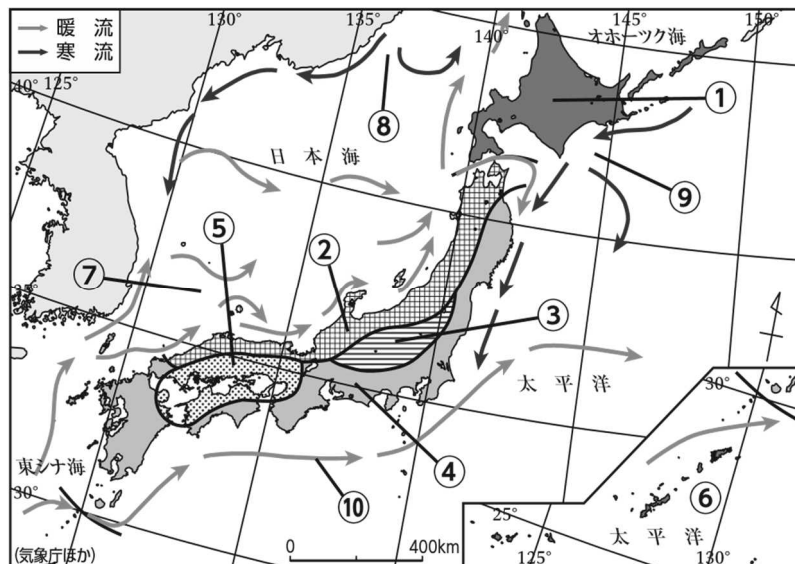
③ 地図記号

(記号)	(由来) 略
------	--------

組 番 名 前

1 教科書P.144～145 を読もう。そして、下の①～⑩にあてはある言葉を書き入れよう。①～⑥は気候区分、⑦～⑩は海流名を示している。

①	(北海道) の気候
②	(日本海側) の気候
③	(内陸性) の気候
④	(太平洋側) の気候
⑤	(瀬戸内) の気候
⑥	(南西諸島) の気候
⑦	(対馬海流)
⑧	(リマン 海流)
⑨	( 親潮 (千島海流) )
⑩	( 黒潮 (日本海流) )



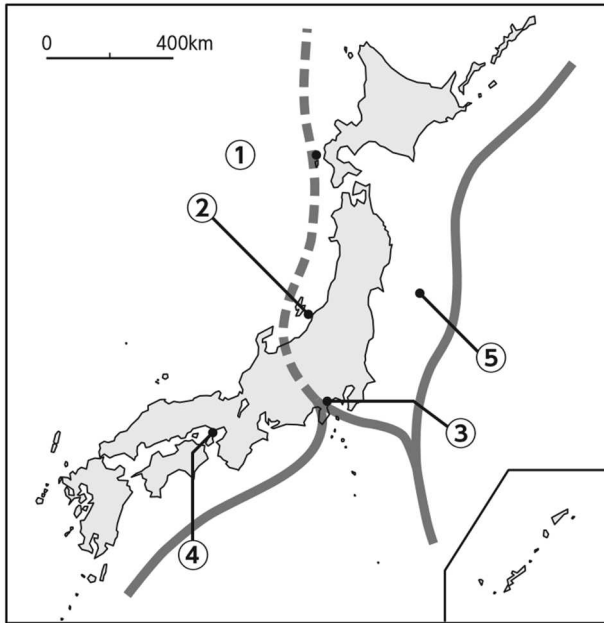
2 1の①～⑥の気候の特徴をまとめよう。

①	冬は期間が長く、気温が低い。
②	冬に降雪や曇りの日が多い。
③	降水量が少なく、夏と冬の気温差が大きい。
④	夏に雨が多く、冬は乾燥する。
⑤	夏と冬の気温差が小さく、降水量が少ない。
⑥	年間を通じて気温が高く、降水量も多い。

3 日本の気候に大きな影響を与える季節風(モンスーン)について、季節ごとの風の吹き方の特色をまとめよう。

夏には太平洋側からの湿った暖かい南東からの風が吹き、冬にはシベリア側からの乾いて冷たい北西からの風が吹く。

1 教科書 P.146～147 を読もう。そして、下の図で日本周辺のプレートの境界を赤色で示そう。また、①～⑤の地点を震央とする地震の発生した年を、教科書 147 ページを見ながら下の表に書き入れよう



番号	年	地震名
①	1993	北海道南西沖 地震
②	2007	新潟県中越沖 地震
③	1923	関東 地震
④	1995	兵庫県南部 地震
⑤	2011	東北地方太平洋沖 地震

2 火砕流と土石流について、それぞれまとめよう。

火砕流

火山からの噴出物などが、高温のまま早いスピードで流れ下る。

土石流

大雨などにより、石や細かい泥が混ざって斜面を流れ下る。

3 干ばつと冷害について、それぞれまとめよう。

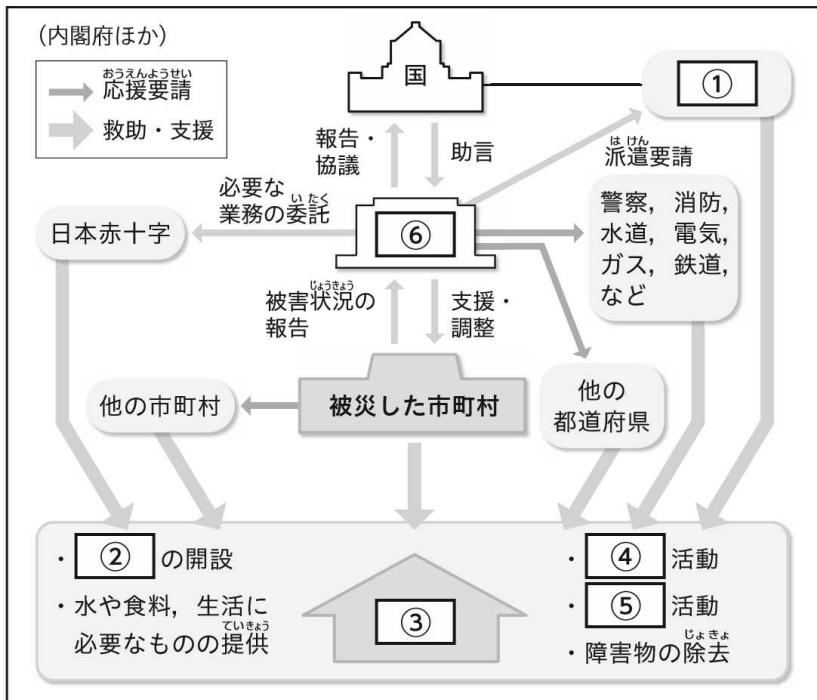
干ばつ

雨が降らないために起こる、作物が枯れるなどの現象。

冷害

夏に気温が上がらないことで、作物が十分に育たないなどの現象。

1 教科書 P.148～149 を読もう。そして、下の図の①～⑥にあてはまる語句を書き入れよう。



①	自衛隊
②	避難所
③	被災地
④	救助
⑤	医療
⑥	都道府県

2 次の防災に関する語句について、それぞれまとめよう。

① 減災

災害の前に対策を立てて自然災害による被害を小さくおさえること。

② 公助

国や都道府県などによる防災の取り組み。

③ 自助

災害が発生した時に、自分のことは自分で守ること。

④ 共助

災害が発生したときに、同じ地域に暮らす人々が助け合うこと。

1章 式の計算 (教科書 p 12~ p 15)

組 番 名前

1 教科書 12・13 ページを読みましょう。

赤道のまわりに、地表から 1 m 離してつくった世界一周道路と赤道の長さの差を考えます。

世界一周道路と赤道の長さの差は、13 ページの①~⑤のどれと同じぐらいでしょうか。予想してみましょう。

省略

2 教科書 14 ページを読み、自分の予想した結果と比べてみましょう。

3 教科書 15 ページの「どうなるかな」の(1)~(5)の数量を表す式を書きましょう。

(1)

$$3a \text{ (kg)}$$

(2)

$$xy \text{ (cm}^2\text{)}$$

(3)

$$p^2 \text{ (cm}^2\text{)}$$

(4)

$$500 - c \text{ (円)}$$

(5)

$$10a + 2b \text{ (円)}$$

4 教科書 15 ページを読み、下の\_\_\_\_\_にあてはまる語句を書きましょう。

①  $3a$ 、 $xy$ 、 $p^2$ のように、数や文字についての乗法だけでできている式を、単項式と

いいます。c や 500 のような、1 つの文字や 1 つの数も単項式と考えます。

②  $10a + 2b$ のように、単項式の和の形で表された式を、多項式といい、1 つ 1 つの

単項式  $10a$ 、 $2b$  を、多項式  $10a + 2b$  の 項 といいます。

5 例 1 を読み、問 1 に取り組みましょう。

項 →  $6a, -b, 5$ 、a の係数 → 6、b の係数 → -1

1章 式の計算 (教科書 p15~p17)

組 番 名前

1 教科書 15 ページの下から 3 行目を読み、\_\_\_\_\_にあてはまる語句や数を書きましょう。

・単項式で、かけあわされている文字の個数を、その式の 次数 といいます。

例  $4x$ 、 $-2a$  の次数は 1 で、 $5ab$ 、 $3x^2$  の次数は 2 です。

2 多項式の次数について、教科書 16 ページを読みましょう。

例  $3x^2 - 4x + 6$  の次数は 2 で、 $2x + 5$ 、 $-7a + 6$  の次数は 1 です。

3 次の \_\_\_\_\_ に当てはまる語句を書きましょう。

・次数が 1 の式を 一次式、次数が 2 の式を 二次式 といいます。

4 教科書 16 ページの **問2** に取り組みましょう。

(1)

二次式

(2)

一次式

5 教科書 16 ページの「同類項」の部分を読み、**問3** に取り組みましょう。

(1)

$4a$  と  $7a$ 、 $-6c$  と  $-8c$

(2)

$xy$  と  $-5xy$ 、 $x$  と  $-2x$

6 同類項は、 $ma + na = (m+n)a$  を使って、1 つの項にまとめることができます。

教科書 16 ページの **例3** と 17 ページの **例4** を読み、17 ページの **問4** に取り組みましょう。

(1)

$11a - 5b$

(2)

$2x - 5y$

(3)

$x^2 - x + 2$

(4)

$-2y^2 - y$

1章 式の計算 (教科書 p17~p18)

組 番 名前

---

1 教科書 17 ページの「式の加法、減法」の「どうなるかな」を読み、次の問いに答えましょう。

(1) 姉と弟の代金をそれぞれ式に表しましょう。

姉  $5a + 3b$  (円) , 弟  $2a + 5b$  (円)

---

(2) 姉と弟の代金の合計を式に表しましょう。

$7a + 8b$  (円)

---

(3) 姉の代金は弟の代金よりいくらか多いか式に表しましょう。

$3a - 2b$  (円)

---

2 教科書 17 ページの例5を確認し、問5に取り組みましょう。

(1)  $(4x - 7y) + (x + 5y)$   
 $= 4x - 7y + x + 5y$   
 $= 5x - 2y$

(2)  $(5a - 2b) + (-a - 3b)$   
 $= 5a - 2b - a - 3b$   
 $= 4a - 5b$

3 教科書 18 ページの例6を確認し、問6に取り組みましょう。

(1)  $(5x + 2y) - (3x + y)$   
 $= 5x + 2y - 3x - y$   
 $= 2x + y$

(2)  $(3a - 6b) - (2a + 4b)$   
 $= 3a - 6b - 2a - 4b$   
 $= a - 10b$

4 教科書 18 ページの例7を確認し、問7に取り組みましょう。

(1)  $2x - 3y$   
 $+ ) 4x + 5y$   


---

 $6x + 2y$

(2)  $x + y$   
 $+ ) x - y$   


---

 $2x$

5 教科書 18 ページの例8を確認し、問8に取り組みましょう。

(1)  $5x - 2y$   
 $- ) x - 3y$   


---

 $4x + y$

(2)  $6x + y$   
 $- ) 6x - y - 8$   


---

 $2y + 8$

1章 式の計算 (教科書 p 19~ p 20)

組 番 名前

1 教科書 19 ページを読み、分配法則の振り返りをしましょう。

2 教科書 19 ページの例1 (数×多項式) と例2 (多項式÷数) を確認し、問1 に取り組みましょう。

(1)

$$35x + 28y$$

(2)

$$-8a + 12b$$

(3)

$$3x - 4y$$

(4)

$$-2a + b$$

(5)

$$-4x + 3y$$

(6)

$$-a + 3b$$

3 教科書 19 ページの例3 (かっこがある式の計算①) と 20 ページの例4 (かっこがある式の計算②) を確認し、20 ページの問2 に取り組みましょう。

(1)

$$\begin{aligned} & 2(3x - y) + 3(x + 2y) \\ &= 6x - 2y + 3x + 6y \\ &= 9x + 4y \end{aligned}$$

(2)

$$\begin{aligned} & 3(5a - b) - 2(2a - 2b) \\ &= 15a - 3b - 4a + 4b \\ &= 11a + b \end{aligned}$$

(3)

$$\begin{aligned} & 4(a + 1) + 2(2a + b - 3) \\ &= 4a + 4 + 4a + 2b - 6 \\ &= 8a + 2b - 2 \end{aligned}$$

(4)

$$\begin{aligned} & 6(4x + y - 2) - 7(x - 2y + 1) \\ &= 24x + 6y - 12 - 7x + 14y - 7 \\ &= 17x + 20y - 19 \end{aligned}$$



1章 式の計算 (教科書 p 20~ p 21)

組 番 名前

1 教科書 20 ページの例5 (かっこがある式の計算③) を確認し、問3に取り組みましょう。

$$\begin{aligned} (1) \quad & \frac{1}{3}(x-2y) + \frac{1}{5}(-x+3y) \\ &= \frac{1}{3}x - \frac{2}{3}y - \frac{1}{5}x + \frac{3}{5}y \\ &= \frac{2}{15}x - \frac{1}{15}y \quad \left( \frac{2x-y}{15} \right) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \quad & \frac{1}{4}(3x-4) - \frac{1}{2}(5x-3y) \\ &= \frac{3}{4}x - \frac{1}{4} - \frac{5}{2}x + \frac{3}{2}y \\ &= -\frac{7}{4}x + \frac{5}{4}y \quad \left( \frac{-7x+5y}{4} \right) \end{aligned}$$

2 教科書 20 ページの例6 (分数の形の式の計算) を確認し、問4に取り組みましょう。

$$\begin{aligned} (1) \quad & \frac{x+5y}{6} + \frac{-4x+3y}{9} \\ &= \frac{3(x+5y) + 2(-4x+3y)}{18} \\ &= \frac{3x+15y-8x+6y}{18} \\ &= \frac{-5x+21y}{18} \quad \left( -\frac{5}{18}x + \frac{7}{6}y \right) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \quad & \frac{3a-5b}{4} - \frac{a-7b}{8} \\ &= \frac{2(3a-5b) - (a-7b)}{8} \\ &= \frac{6a-10b-a+7b}{8} \\ &= \frac{5a-3b}{8} \quad \left( \frac{5}{8}a - \frac{3}{8}b \right) \end{aligned}$$

3 教科書 21 ページの「式の値」の例題と解答を読み、問5に取り組みましょう。

考え方のポイントは、「式を簡単にしてから代入する」です。

$$\begin{aligned} (1) \quad & \text{式を簡単にすると、} -6a+2b \\ & a = -\frac{1}{6}, b = 3 \text{ を代入すると、} \\ & -6 \times \left(-\frac{1}{6}\right) + 2 \times 3 \\ &= 1 + 6 \\ &= 7 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \quad & \text{式を簡単にすると、} 12a+5b \\ & a = -\frac{1}{6}, b = 3 \text{ を代入すると、} \\ & 12 \times \left(-\frac{1}{6}\right) + 5 \times 3 \\ &= -2 + 15 \\ &= 13 \end{aligned}$$

4 教科書 21 ページの練習問題に取り組みましょう。(途中の計算はプリントの裏面を利用するとよい)

1(1)  $4x + 10y$

(2)  $2a - 3b$

(3)  $3x - 6y$

(4)  $3a - 13b$

(5)  $-x + 7y$

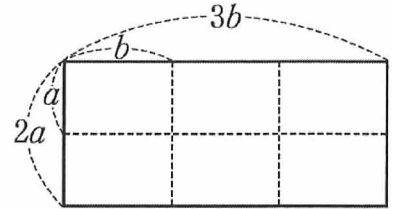
(6)  $17y$

2(1)  $\frac{3}{15}x - \frac{1}{15}y - \frac{1}{3} \quad \left( \frac{3x-y-5}{15} \right)$

(2)  $\frac{29x-29y}{12} \quad \left( \frac{29}{12}x - \frac{29}{12}y \right)$

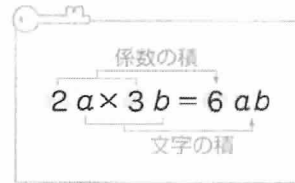
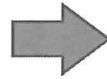
- 1 教科書 22 ページの「どんなことがわかるかな」を読みましょう。  
 長方形の面積とタイルの枚数には、どんな関係があるでしょうか。

(例) 全体の長方形の面積を考えると  $2a \times 3b$   
 タイル1枚の面積は  $ab$   
 全体の長方形の面積はタイル6枚分なので、  
 $2a \times 3b = 6ab$  である。



☆ 単項式の乗法のポイント

係数の積に文字の積をかける



- 2 教科書 22 ページの例1を確認し、問1に取り組みましょう。

(1)

$$-20xy$$

(2)

$$21xy$$

(3)

$$-\frac{5}{3}ab$$

(4)

$$\frac{3}{8}x^2$$

(5)

$$3ab^2$$

(6)

$$8x^2y$$

- 3 教科書 22 ページの例2を確認し、23 ページの問2に取り組みましょう。

(1)

$$49a^2$$

(2)

$$3x^2$$

(3)

$$-16x^2$$

(4)

$$3a^3$$

組 番 名前 : \_\_\_\_\_

## 1 熱分解

1 教科書 p. 10の&lt;酸化銀の分解&gt;を読み、「銀」と「酸化銀」の性質をまとめよう。

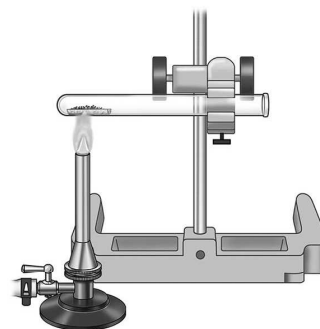
	銀	酸化銀
性質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光沢がある。</li> <li>・よく電流が流れる金属である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒色で光沢もない。</li> <li>・電流も流さない。</li> </ul>

2 「銀」と「酸化銀」は、どちらの名前にも「銀」という共通のことばが入っているが、異なる性質をもつ物質である。

図のように「酸化銀」を加熱すると、どのような変化が起こるだろうか。予想してみよう。

(例)

名前から想像すると、酸素と銀に分かれると思う。



3 「酸化銀」を加熱したときの結果について、教科書 p. 11を読み、( ) の中に当てはまる言葉を書きましょう。

( 黒 ) 色の酸化銀を加熱すると、( 気体 ) を発生しながらしだいに白くなる。この気体に火のついた ( 線香 ) をいれると、炎を出して燃えた。したがって、この気体は ( 酸素 ) であることがわかる。

また、加熱後に残った物質は、「こするとぴかぴかと ( 光る )。」「たたくとうすく ( 広がる )。」「( 電流 ) が流れる。」という性質をもつため、( 金属 ) であると推定できる。

4 「化学変化 (化学反応)」とはどのような変化か。教科書 p. 12を読み、まとめよう。

化学変化とは、ある物質が別の物質になる変化。

組 番 名前：

- 1 教科書 p.12を読み、「分解」と「熱分解」についてまとめよう。

分解とは、**1種類の物質が2種類以上の物質に分かれる化学変化のこと。**

熱分解とは、**加熱したときに起こる分解のこと。**

- 2 ( ) に当てはまる言葉を書き、「酸化銀」の熱分解を表そう。

酸化銀 → ( **銀** ) + ( **酸素** )

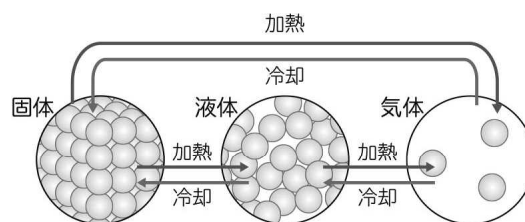
(※分解してできた物質から、もとの物質がどのような成分からできているのかがわかる。)

- 3 教科書 p.10、p.11 (や1年生の教科書・ノート・学習プリントなど) をもとに、「状態変化」と「化学変化」について、それぞれまとめてみよう。

「状態変化」

状態変化とは、**温度によって物質の状態が、固体、液体、気体と変わること。**  
 一見、まったく別の物質に変わったように見えるが、**温度を変化させれば、元の状態に戻る。**

**物質そのものが変化するわけではない。**



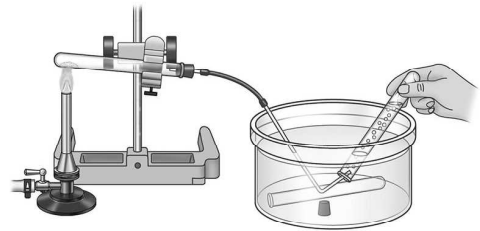
「化学変化」

化学変化とは、**ある物質が別の物質に変わること。**  
 化学変化は、**化学反応とも言う。**

組 番 名前：

- 1 教科書 p.12の図7を見ると、ベーキングパウダーを入れないと、ホットケーキはふくらまないことがわかる。ベーキングパウダーの主成分は、「炭酸水素ナトリウム」という物質である。図のように「炭酸水素ナトリウム」を加熱すると熱分解が起こる。どのような物質に分解するだろうか。予想してみよう。

(例)  
名前から想像すると、炭酸と水素とナトリウムに熱分解すると思う。



- 2 「炭酸水素ナトリウム」を加熱したときの結果と、結果からわかることについて、教科書 p.14を読み、まとめよう。

炭酸水素ナトリウム		
加熱		
気体	液体	固体
<実験の結果>	<実験の結果>	<実験の結果>
<p>・発生した気体を試験管に石灰水を入れて振ると、白くにごった。</p>	<p>・加熱した試験管の口元についた透明な液体に、青色の塩化コバルト紙をつけると赤色に変わった。</p>	<p>・試験管に残った白い固体は、水によく溶け、フェノールフタレイン液を入れると濃い赤色に変化した。</p>
<p>&lt;結果からわかること&gt;</p> <p>・石灰水の変化から、発生した気体は「二酸化炭素」だとわかる。</p>	<p>&lt;結果からわかること&gt;</p> <p>・塩化コバルト紙の変化から、試験管の口元にできた液体は「水」である。</p>	<p>&lt;結果からわかること&gt;</p> <p>・水への溶けやすさやフェノールフタレイン液の変化から、炭酸水素ナトリウムとは異なる物質であることがわかる。</p>

- 3 ホットケーキがスポンジ状にふくらむ理由を、教科書 p.15を読み、まとめよう。

・ベーキングパウダーにふくまれる炭酸水素ナトリウムが熱分解してできた気体の二酸化炭素が生地をふくらませてたため。

組 番 名前 : \_\_\_\_\_

- 1 教科書 p. 15の<トピック>を読み、まとめよう。

**【分解しやすい過酸化水素】**

過酸化水素は、ゆっくりと分解して ( **酸素** ) と ( **水** ) になるが、  
( **金属** ) があると分解が速くなる。

ガラスには、金属が少し含まれているので、過酸化水素の ( **容器** ) には  
使えない。また、分解で生じる ( **酸素** ) が容器内部の圧力を上げないように、  
試薬びんのふたには、小さな ( **穴** ) があいている。

- 2 教科書 p. 16の<発展>を読み、まとめよう。

**【光による分解】**

今まで熱による分解を学んだが、( **光** ) で分解する物質もある。

屋外ポスターが色あせるのは、インキに入っている物質が太陽の光の作用で、  
( **分解** ) し、( **無** ) 色の物質に変わるためである。

理科室でも、光があたると分解しやすい薬品は、分解をなるべく防ぐため、  
( **褐** ) 色のガラスびんに入れてある。

<身近にある「褐色のガラスびん」を挙げてみよう> 例：理科室の薬品

(例)

**栄養ドリンク、ビールびんなど**

- 3 私たちにとって身近な「水」も分解することができるだろうか。教科書 p. 17を読み、  
( ) に当てはまる言葉を書きましょう。

水は加熱すると、100℃で ( **沸騰** ) し、( **水蒸気** ) になる。

液体の水は100℃以上にはならないが、水蒸気になった水は、さらに加熱すると  
100℃以上の水蒸気 ( **過熱水蒸気** ) になる。

しかし、高温の水蒸気も水という物質であることに変わりはなく、集めて冷やせば、  
もとの ( **液体** ) の水に戻る。

→ 水はかなり ( **安定** ) した物質で、酸化銀や炭酸水素ナトリウムのように  
( **加熱** ) しただけで別の物質に分解することはできない。

ところが、( **電気エネルギー** ) を加えることにより、水を別の物質に分解  
することができる。

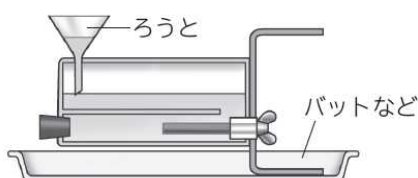
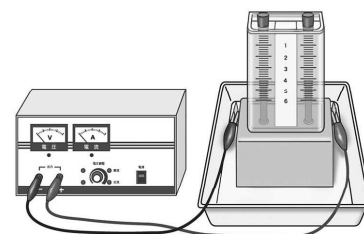
組 番 名前：

[基本操作] 電気分解装置の使い方 (教科書 p. 18)

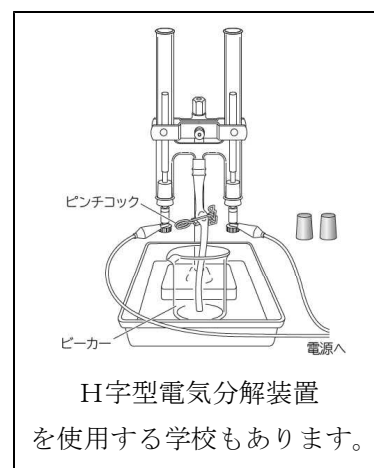
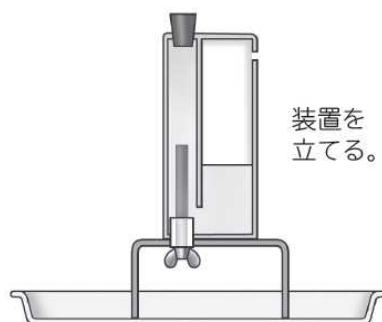
1 電気分解装置を準備する。  
装置の上部に ( ゴム栓 ) をする。

2 液体を入れる。

① バットなどの上へのせ、装置を ( 前 ) から倒し、背面から ( ろうと ) を使って電気分解したい ( 液体 ) を入れる。



② 装置を立てる。



3 電気分解を行う。

① 装置の ( 電極 ) と ( 電源装置 ) をつなぐ。

② 電源装置のスイッチを入れ、電圧調整つまみをゆっくりと右に回し、必要な ( 電圧 ) の大きさにする。

③ 電気分解を終了するときは、電圧を ( 0 ) にして、電源装置のスイッチを切る。

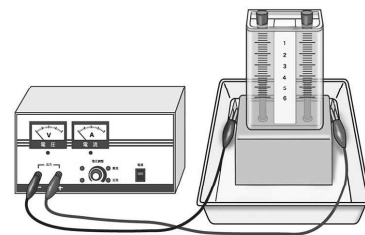
※ 電気分解装置を使う際の「注意点」をまとめよう。

- ・ ゴム栓は、外れないようにしっかり押し込む。
- ・ 液体をこぼさないよう注意する。
- ・ 液体が目に入らないように保護めがねをかける。

組 番 名前：

- 1 電気分解装置に入れる水に、あらかじめ水酸化ナトリウムを溶かしておくのはなぜか。

純粋な水の場合は大きな電圧が必要だが、水酸化ナトリウムを溶かせば、小さな電圧で電気分解が進むから。



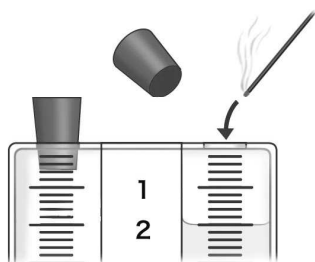
- 2 「水」を電源装置とつないだ装置に入れ、電圧をかけるたときの結果と、結果からわかることについて、教科書 p.20を読み、まとめよう。

<実験の結果 (共通)>

両電極で ( 気体 ) が発生した。

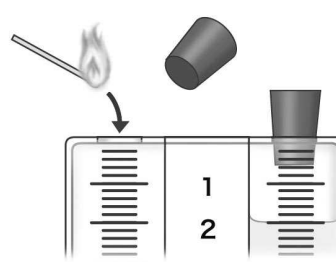
電圧を上げると気体の発生は ( 激しくなった )。

<実験の結果 (陽極)>



・陽極側の気体は、火のついた線香を入  
れると炎を上げて燃えた。

<実験の結果 (陰極)>



・陰極側の気体は、マッチの炎を近づけ  
ると音を立てて燃えた。

<結果からわかること>

・陽極に発生した気体は酸素、陰極に発生した気体は水素であることがわかる。  
(また、水は、酸素1に対して、水素2の割合で分解することがわかる。)

- 3 水は何からできているといえるか。( ) に当てはまる言葉を書きましょう。

水は、( 酸素と水素 ) からできている。



1年生の学習内容の復習①

Class \_\_\_\_\_ No. \_\_\_\_\_ Name \_\_\_\_\_

1

**be 動詞** am, are, is の中から適切な語を選んで \_\_\_\_\_ に書きましょう。

(1) This is not my eraser. That is my eraser.

(2) Are you John's sister? — Yes, I am.

**一般動詞** ( ) の中から適切な語句を選んで \_\_\_\_\_ に書きましょう。

(3) I study English every day. ( don't / study / am)

(4) Do you play the piano every Saturday? (Are / Do / Does)

— No, I don't. (am not / don't / doesn't)

(5) Maki doesn't live in Japan now. (is not / don't / doesn't)

(6) Kota usually watches TV after dinner. (watch / watching/ watches)

**代名詞** ( ) の中から適切な語を選んで \_\_\_\_\_ に書きましょう。

(7) She plays soccer. (She / Her / Him)

(8) Do you know him? (he / his / him)

(9) I have two American friends. They don't speak Japanese. (They / Their / Them)

2 次の文を [ ] 内の指示に従って書き換えましょう。

(1) Kenta is in the Kendo club. [否定文に]

Kenta is not in the Kendo club.

(2) Your friend studies English hard. [下線部を Your friends にかえた文に]

Your friends study English hard.

(3) Peter often eats curry and rice. [疑問文に]

Does Peter often eat curry and rice?

(4) I have toast and milk for breakfast. [下線部が答えの中心となる疑問文に]

What do you have for breakfast?

1年生の学習内容の復習②

Class \_\_\_\_\_ No. \_\_\_\_\_ Name \_\_\_\_\_

1

進行形 疑問詞 過去形 \_\_\_\_\_ に適切な語を入れて英文を完成しましょう。

(1) わたしたちは今、英語を勉強しています。

We are studying English now.

(2) あなたは今何をしていますか。

What are you doing now?

(3) トニーは今、どこでサッカーをしていますか。

Where is Tonny playing soccer now?

(4) あなたは朝食にトーストとご飯のどちらがほしいですか。

Which do you want for breakfast, toast or rice?

(5) さくらは昨日テニスをしなかった。

Sakura didn't play tennis yesterday.

(6) 私たちはそこで素晴らしい時間を過ごしました。

We had a wonderful time there.

2 次の文を [ ] 内の指示に従って書き換えましょう。

(1) We run in the gym. [進行形の形に]

We are running in the gym.

(2) Your sisters go to school by bus. [下線部が答えの中心となる疑問文に]

How do your sisters go to school?

(3) I go to the park every day. [下線部を yesterday にかえた文に]

I went to the park yesterday.

## 長文にチャレンジ! ①

Class \_\_\_\_\_ No. \_\_\_\_\_ Name \_\_\_\_\_

### The Hungry Lion

●次は、『イソップ物語』の中の1話です。英文を読んで、問いに答えましょう。

One day a hungry lion slowly came out of the forest. He wanted some food. He sat on the grass and looked around. He waited for a long time.

The lion saw a rabbit under a tree. He ran after the rabbit. Just then, a deer ran in front of the lion. The lion wanted a big dinner, so he ran after the deer.

The deer ran away very quickly. The rabbit ran away, too. So the hungry lion got nothing.

Sometimes we are like this lion.



#### Hints for Reading

one day ある日 out of ...から (外へ) sat ←sit すわった look around あたりを見る  
for a long time 長い間 ran(←run) after ...を追いかけた in front of ...の前に  
ran(←run) away 逃げた

1 次の( )内には、lion, rabbit, deerのどれかが入ります。適切なものを選び、書き入れましょう。

One day a (1. ) came out of the forest. He wanted some food. He waited for a long time on the grass. Then the (2. ) saw a (3. ) under a tree. He ran after the (4. ). Just then, a (5. ) came in front of the (6. ). The (7. ) wanted a big dinner, so he ran after it. The (8. ) ran away very quickly. The (9. ) ran away, too. So the (10. ) got nothing.

2 この話の教訓によく似た日本語のことわざをA～Cの中から選び、記号で答えましょう。

A. 一石二鳥

B. 虎の威を借る狐

C. 二兎を追うものは一兎をも得ず

1 (1) lion (2) lion (3) rabbit (4) rabbit (5) deer (6) lion (7) lion (8) deer (9) rabbit (10) lion

2 C

## 長文にチャレンジ! ②

Class \_\_\_\_\_ No. \_\_\_\_\_ Name \_\_\_\_\_

① 韓国の中学生、ユナの自己紹介です。

Hello. My name is Yuna. I'm a junior high school student in Korea.

I like Korean food very much. My favorite food is *kimbap*. *Kimbap* is like *norimaki* in Japan. We put many things in *kimbap*. I like *kimbap* with ham, egg, and vegetables. I often have *kimbap* for lunch. It's a type of Korean fast food.



② 次は、アメリカの中学生、ジョンの自己紹介です。

Hello! I'm John. I'm in the seventh grade.

I live in Boston. Boston is in the United States. It's on the Atlantic Ocean. I love fresh seafood.

I know a little Japanese:  
*Konnichiwa! Dozo yoroshiku!*  
I like the sound of Japanese words.



### Hints for Reading

Korea 韓国・朝鮮    Korean 韓国・朝鮮の    *kimbap* キムパブ (韓国風のりまき)    *kimbap* is like *norimaki* キムパブはのりまきに似ている    Boston ボストン    on ...に面して    the Atlantic Ocean 大西洋

1 本文の内容と合っているものには○を、まちがっているものには×を( )内に書き入れましょう。

1. ユナは韓国の小学生である。 ( )
2. ユナは韓国料理が大好きである。 ( )
3. キムパブにはいろいろなものを入れる。 ( )
4. キムパブは韓国のファーストフードの一種である。 ( )
5. ジョンの好きな食べ物は韓国風のりまきである。 ( )
6. ボストンは大西洋に面している。 ( )

1 (1) × (2) ○ (3) ○ (4) ○ (5) × (6) ○

Class \_\_\_\_\_ No. \_\_\_\_\_ Name \_\_\_\_\_

- ① 春休みの思い出について Show and Tell の形式でスピーチをします。咲のスピーチを読んで問題に答えましょう。

Hello, everyone. I'm Ando Saki. I went to Fukui with my family two weeks ago. This is a picture of a dinosaur museum. You can get a lot of information about dinosaurs and natural history at the museum.

We enjoyed delicious food, too. For example, we ate Echizen soba. We had a good time.

Thank you.

- (1) 咲はどこに行った思い出を話していますか。

福井県（の恐竜博物館）

- (2) 咲が楽しんだことは何でしたか。

（越前そばなどの）おいしい食べ物

- ② 新出語句の意味を調べましょう。（辞書や教科書の 125～135 ページを参考にしましょう）

	日本語
ago	～前
natural	自然
example	例
dinosaur	恐竜

	日本語
information	情報
history	歴史
ate	eat の過去形
for example	例えば

- ③ 咲の Show and Tell に対して質問をします。自分が聞き手だったらどのような質問をするか考えて書きましょう。

例 Can we see a tyrannosaurus in the museum?

How did you get to Fukui?

Class \_\_\_\_\_ No. \_\_\_\_\_ Name \_\_\_\_\_

春休みや最近の出来事について具体的なものを見せて **Show and Tell** をします。手順に沿って原稿を作成しましょう。

**1** 見せるものを選びましょう。

- ※ 見る情報は聞く情報よりも多くの内容が伝わります。見せるもの（写真など）の分かりやすさ、大きさ（例えば、写真をクラス全体に見せるなら大きく印刷する）などに注意して、聞き手のことを考えられるとよいですね。

見せるものは イルカショーの写真 です。**2** 構成を考えましょう。

- ※ 何をどのような順番で伝えるのか構成を考えることが大切です。いつ、どこで、誰が、何をした、感想はどうだったかなどのメモを書くともよいでしょう。また、クラス替えがある場合は、咲のように自己紹介を入れてから話すのもよいでしょう。そして、スピーチの締めくくりのあいさつを忘れないようにしましょう。

メモ

春休み	名古屋港水族館	イルカショーを観た
弟と一緒に	Tシャツを買った	

**3** 4文以上を目標に原稿を書いてみよう。

Hello everyone. I'm Yoshi. I went to Port of Nagoya Public  
Aquarium with my brother during spring vacation. This is a  
picture of the dolphin show. You can watch a lot of beautiful  
fish there. I bought a nice T-shirt there. I enjoyed a lot.  
Thank you.